

と

方言

翻訳

とい	遠い。鳥。取る。捕る
どい	どれ
といあぐい	取り上げる。収穫する
といかゆい	取り替える
といきっ	思い切って、断然
といけ	取りに
といこん	取り込む。多忙である
といちらくい	取りちらかす
といつくい	付ける。味方にする
どいのけん	どれもこれも
といはだ	鳥肌
どいも	どれも
どいもけん	どれも、あれもこれも
といやう	発生する、突発する
とおるい	通れる
とがい	とがる
どかい	だろうか
どかこか	どうにか
どき	どこに。ろくに
とぎるい	途切れる、中断する
どきんかん	どこもかも
とくい	倒れる
どけ	どこへ
どげな	どんな
どげん	どんなに、どのように
どげんか	どんなにか、どうにか
どげんでん	どのようにでも、勝手に、気ままに
どげんも	どのようにも、どんなにも
どこいっぺ	所かまわず、まんべんなく
どこづい	どこまで
どことんしれん	何のことか分からぬ
どこんかん	どこにでも
どこんとき	どこに、どここの所に
とざまな	意外な、とんでもない
とじい	綴る、閉じる
どしこ	どれほど、どれだけ、いくら
どしこでん	いくらでも、どれほどでも
どしてん	どうしても。多分、何でも

どしれん	知れない。知れぬ、わけの分からぬ
どすかい	仕方ない
どすっでん	とにかく
とぜんね	さびしい。少ない
とぜんの	さびしく、少なく
どだい	～だろう
どち	～だろうから
どちゃしならん	どうにもならない
どちゃしこちゃしならん	どうにもこうにもならない
とっ	時。トビ。飛ぶ。研ぐ。取る
とっかかいで	ただちに実施するさま
とっかやす	投げ飛ばす、投げ倒す
どっかん	巨漢、大男
とっき	取ってこい
とっくん	取り組む、飛び込む
とっけんね	突拍子もない、途方もない
どっこい	同等、同数
どっこいどっこい	勢いの伯仲。どちらが上か下か
とっこん	飛び込む
どっさい	たくさん、多数、多量
どっせん	必ず、是非、きっと
どっせんこっせん	是が非でも
どっちもけん	どちらも、双方とも、どれも
とっちやい	取ってある
とっちらかす	取り散らす
とっどこ	取りどころ、取り柄、長所
どっな	ろくな
とっならん	常時でない、非常の。どうにもならぬ
どっにわ	土間
どっね	ろくな、ろくに、ろくすっぽ
とっまい	勤まる、なし得る
どてろこてろ	どうのこうの、ああだのこうだの
どでんこでん	どうでも、是非是非、必ず
とどっ	届く
どどまぐれ	急に姿をくらますこと
とない	近所、となり
どないこない	どうにかこうにか、やっと
どのこの	どうのこうの、あれやこれや
とばかす	飛ばす

とばけた	飛ばした
とばごっ	たわごと、寝言
どひこ	どれだけ、どんなに
とびっ	灯して、火をつけて
とひなもん	年寄り、老人
どべ	最下位、最後、どんじり
とぼい	火がともる
とぼくい	とぼける。知らんぷりをする
とぼれ	法事、法要
とほんね	途方もない、とんでもない
とまい	止まる。泊まる
どみ	などに
とめをとい	締めくくりをする。決着する
どもこも	どうにも
とやかっ	とにかく、どうにか、かれこれ
とやくい	あれこれ驚き騒ぐ、尻込みする
どやさるい	打たれる、叩かれる
どやす	どなる、叩く、殴る
とよ	～のよ、～と思うよ
どら	どれ、さあ。道楽
どらどら	どれどれ、さあさあ
とらん	～終わらない
どり	どれに
とる	～終わる
どる	どれを
とるい	取れる、とらえる。止む、取り除かれる
どろ	硬貨
とろいも	やまいも
とん	飛ぶ
どん	様、殿。だけれども、しかし。なんか
どんた	馬鹿者、愚か者
とんちやっがね	だめである、頓着はない
どんなこっ	ばかなこと
どんならん	どうにもならぬ。許されない
どんべ	最下位、最後、どんじり